

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっています。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされました。

洞爺湖町国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきました。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定します。

レセプトを用いた現状分析は、株式会社データホライゾンの医療費分解技術、傷病管理システム、レセプト分析システムおよび分析方法を用いて行うものとします。

※医療費分解技術(特許第4312757号)	レセプトに記載されたすべての傷病名と診断行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出
※傷病管理システム(特許第5203481号)	レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、傷病の重症度を判定
※レセプト分析システムおよび分析方法(特許第5992234号)	中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別

2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画(北海道:すこやか北海道21)」、「市町村健康増進計画(洞爺湖町:洞爺湖町健康づくり計画)」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図ります。

3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていましたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定します(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から平成35年度とします。

■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
					

■ データ分析期間

- ・ 国保データベース (KDB) システムデータ
平成26年度～平成28年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
年度分析
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月診療分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ
単年分析
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)
年度分析
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本町の平成28年度における、人口構成概要を以下に示します。高齢化率(65歳以上)は35.3%であり、道との比較で1.4倍、同規模との比較で1.1倍となっています。また、国民健康保険被保険者数は2,641人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は26.2%です。国民健康保険被保険者平均年齢は54.3歳です。

人口構成概要(平成28年度)

	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
洞爺湖町	10,098	35.3%	2,641	26.2%	54.3	6.6%	13.9%
道	5,475,176	24.8%	1,312,713	24.0%	52.6	7.3%	10.1%
同規模	7,349	31.7%	2,075	27.8%	53.1	6.4%	14.4%
国	124,852,975	23.2%	32,587,223	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

※「道」は北海道を指します。以下すべての表において同様です。

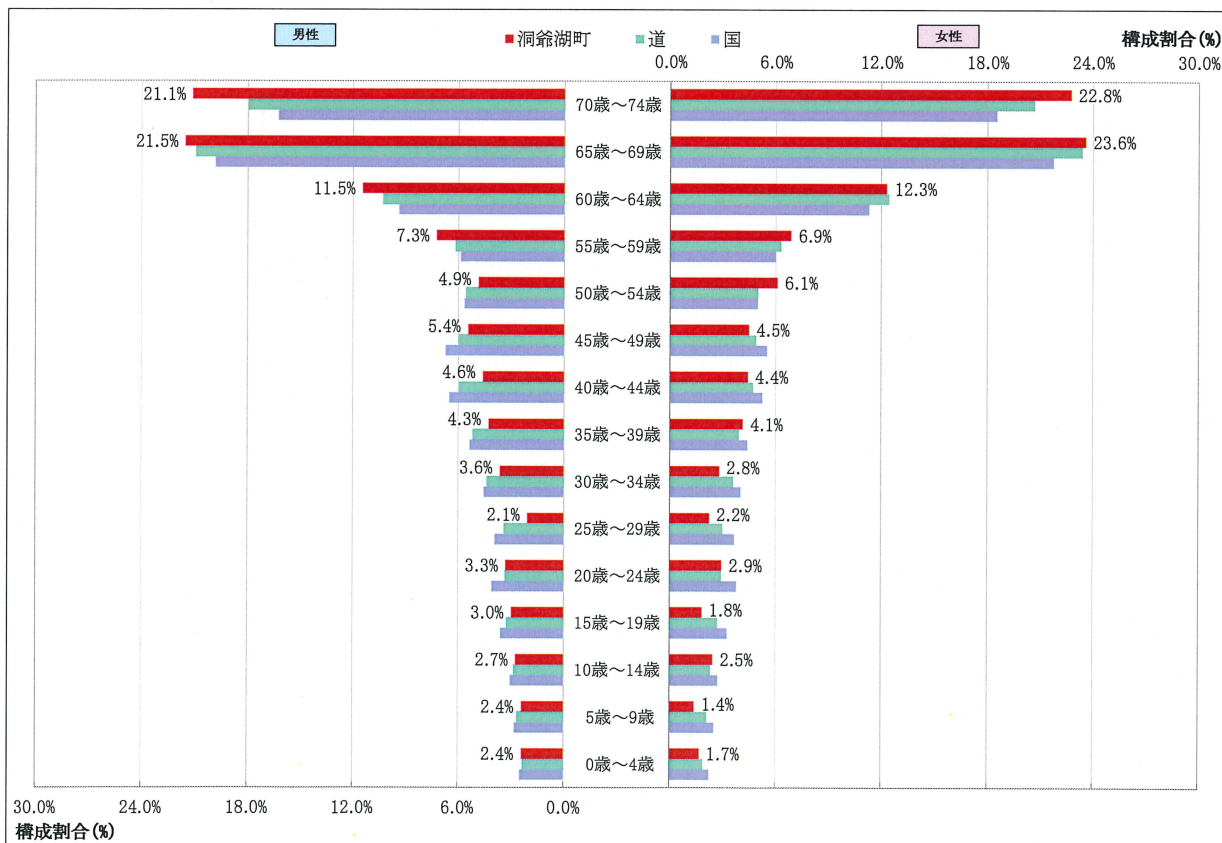
出典：国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」「人口及び被保険者の状況」における共通事項

人 口：高齢化・出生率・死亡率：平成22年国勢調査の値を使用して集計

同規模：同じ規模内の平均値

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成28年度)



出典：国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

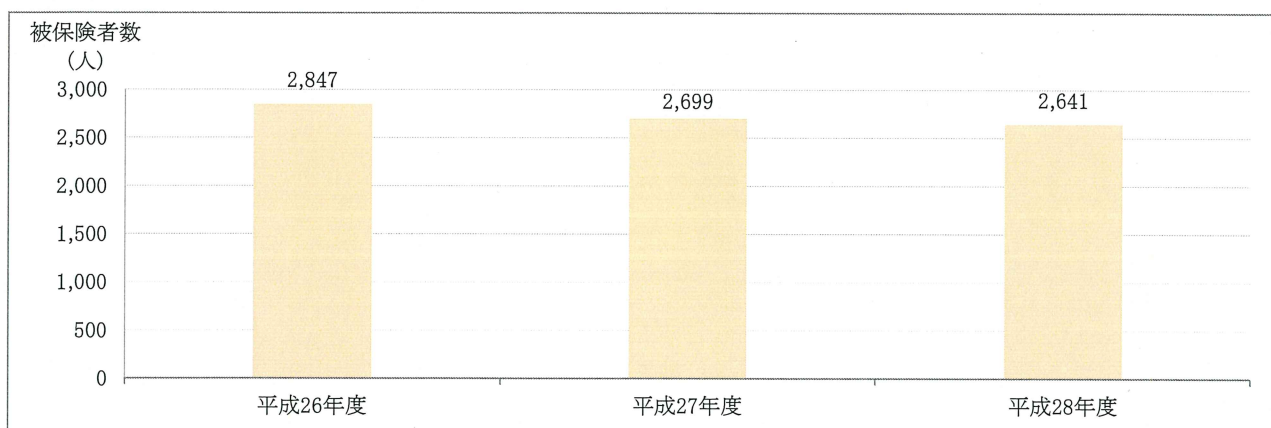
本町の平成26年度から平成28年度における、人口構成概要を年度別に示します。平成28年度を平成26年度と比較すると、国民健康保険被保険者数2,641人は平成26年度2,847人より206人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢54.3歳は平成26年度54.4歳より0.1歳低下しています。

年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
洞爺湖町	平成26 年度	10,098	35.3%	2,847	28.2%	54.4	6.6%	13.9%
	平成27 年度	10,098	35.3%	2,699	26.7%	54.6	6.6%	13.9%
	平成28 年度	10,098	35.3%	2,641	26.2%	54.3	6.6%	13.9%
道	平成26 年度	5,475,176	24.8%	902,766	27.9%	51.7	7.3%	10.1%
	平成27 年度	5,475,176	24.8%	1,382,094	25.2%	52.1	7.3%	10.1%
	平成28 年度	5,475,176	24.8%	1,312,713	24.0%	52.6	7.3%	10.1%
同規模	平成26 年度	7,231	31.6%	2,223	30.2%	52.1	6.5%	14.4%
	平成27 年度	7,266	31.7%	2,149	29.1%	52.6	6.5%	14.4%
	平成28 年度	7,349	31.7%	2,075	27.8%	53.1	6.4%	14.4%
国	平成26 年度	124,852,975	23.2%	32,318,324	28.8%	50.3	8.6%	9.6%
	平成27 年度	124,852,975	23.2%	33,767,446	28.2%	50.4	8.6%	9.6%
	平成28 年度	124,852,975	23.2%	32,587,223	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年度別 被保険者数



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示します。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位:人

年齢階層	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	48	24	24	42	22	20	53	29	24
5歳～9歳	68	37	31	62	34	28	49	29	20
10歳～14歳	66	35	31	67	38	29	68	33	35
15歳～19歳	84	49	35	59	34	25	62	36	26
20歳～24歳	72	36	36	77	30	47	82	40	42
25歳～29歳	70	33	37	62	28	34	57	25	32
30歳～34歳	88	46	42	97	47	50	84	44	40
35歳～39歳	101	47	54	99	47	52	111	52	59
40歳～44歳	131	62	69	115	58	57	119	56	63
45歳～49歳	134	71	63	127	67	60	130	66	64
50歳～54歳	141	57	84	146	63	83	146	59	87
55歳～59歳	209	98	111	194	87	107	186	88	98
60歳～64歳	382	167	215	350	156	194	315	139	176
65歳～69歳	603	278	325	595	268	327	598	261	337
70歳～74歳	650	258	392	607	253	354	581	256	325
合計	2,847	1,298	1,549	2,699	1,232	1,467	2,641	1,213	1,428

出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本町の平成28年度における、医療基礎情報を以下に示します。

医療基礎情報(平成28年度)

医療項目	洞爺湖町	道	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.8	0.4	0.3	0.3
診療所数	3.0	2.6	2.2	3.0
病床数	192.4	73.6	31.3	46.8
医師数	6.8	9.9	3.2	9.2
外来患者数	673.8	646.1	658.5	668.3
入院患者数	27.8	22.9	22.6	18.2
受診率	701.6	669.0	681.1	686.5
一件当たり医療費(円)	45,900	41,530	38,780	35,330
一般(円)	46,330	41,400	38,790	35,270
退職(円)	30,750	47,000	38,510	37,860
後期(円)	0	0	0	0
外来				
外来費用の割合	50.9%	55.2%	56.6%	60.1%
外来受診率	673.8	646.1	658.5	668.3
一件当たり医療費(円)	24,320	23,750	22,690	21,820
一人当たり医療費(円)	16,390	15,340	14,940	14,580
一日当たり医療費(円)	17,810	16,160	15,270	13,910
一件当たり受診回数	1.4	1.5	1.5	1.6
入院				
入院費用の割合	49.1%	44.8%	43.4%	39.9%
入院率	27.8	22.9	22.6	18.2
一件当たり医療費(円)	568,420	543,800	506,920	531,780
一人当たり医療費(円)	15,810	12,440	11,480	9,670
一日当たり医療費(円)	32,590	34,470	31,030	34,030
一件当たり在院日数	17.4	15.8	16.3	15.6

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(3) 介護保険の状況

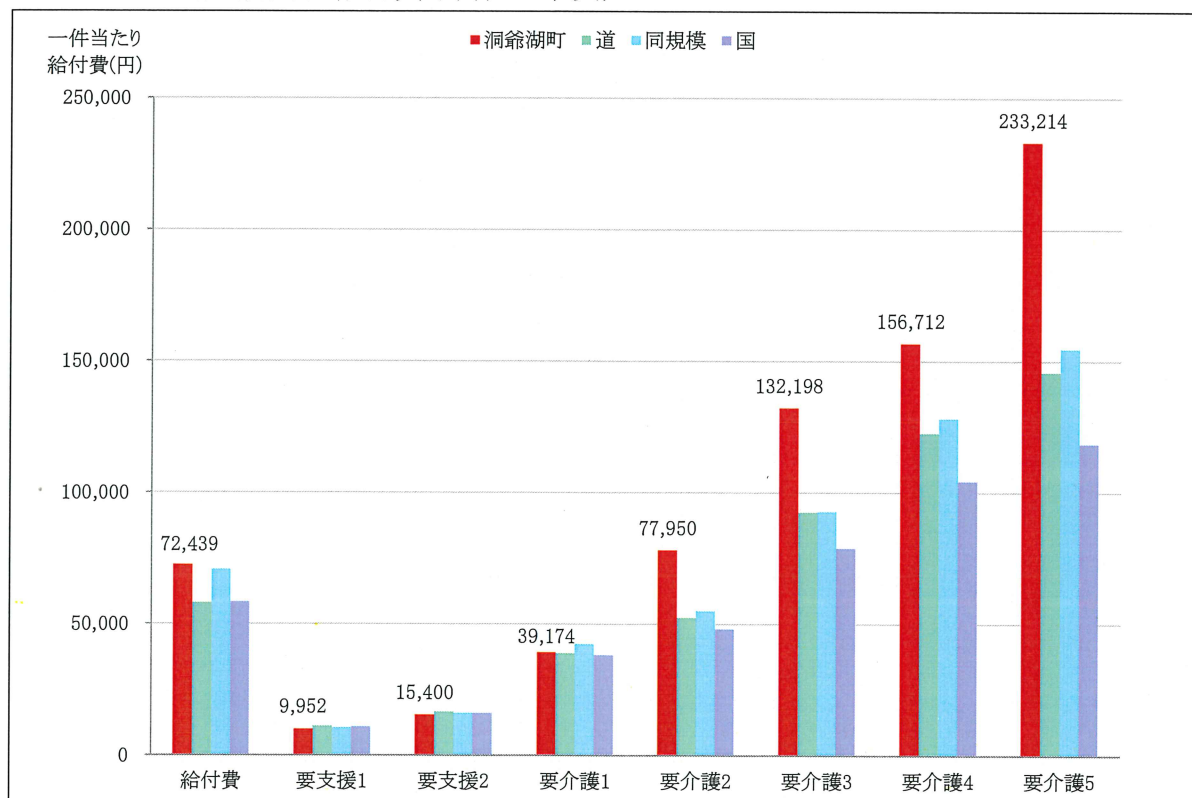
本町の平成28年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示します。

認定率及び給付費等の状況(平成28年度)

区分	洞爺湖町	道	同規模	国
認定率	19.9%	23.0%	20.1%	21.2%
認定者数(人)	710	322,645	117,032	6,034,085
第1号(65歳以上)	695	315,124	114,707	5,882,340
第2号(40～64歳)	15	7,521	2,325	151,745
一件当たり給付費(円)				
給付費	72,439	57,953	70,593	58,349
要支援1	9,952	10,965	10,430	10,730
要支援2	15,400	16,489	15,985	15,996
要介護1	39,174	38,833	42,307	38,200
要介護2	77,950	52,378	54,811	48,047
要介護3	132,198	92,508	92,737	78,791
要介護4	156,712	122,518	128,229	104,264
要介護5	233,214	145,754	154,639	118,599

出典：国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」
同規模・認定者数(人)：全国の同規模他団体の認定者数の合計数値

一件当たり要介護度別給付費(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

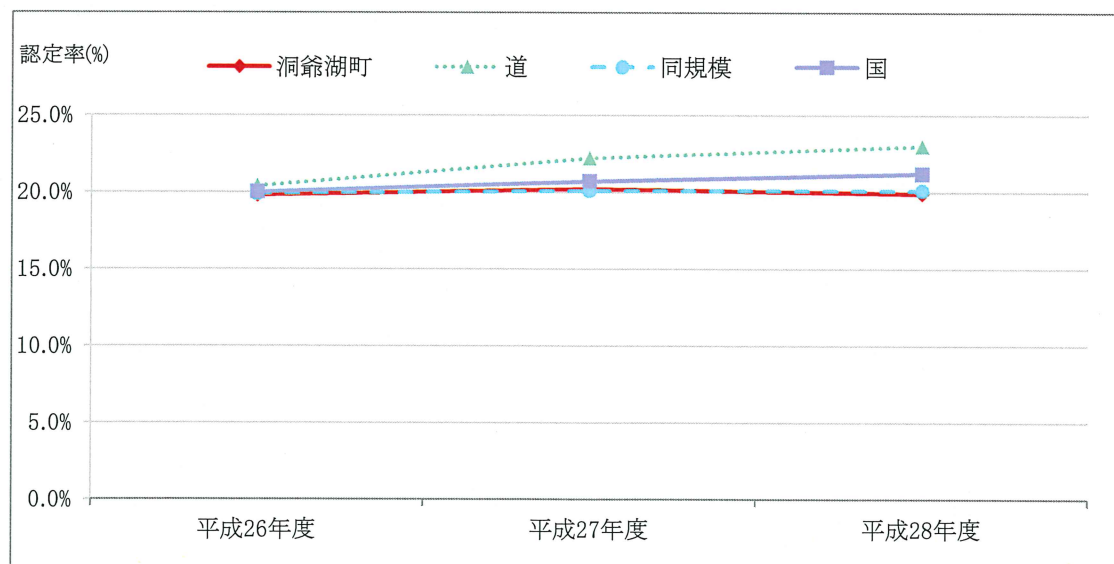
平成26年度から平成28年度における、認定率及び認定者数を年度別に示します。平成28年度認定率19.9%は平成26年度19.8%より0.1ポイント上昇しており、平成28年度の認定者数710人は平成26年度725人より15人減少しています。

年度別 認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
				第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)
洞爺湖町	平成26年度	19.8%	725	712	13
	平成27年度	20.2%	735	725	10
	平成28年度	19.9%	710	695	15
道	平成26年度	20.4%	186,821	182,098	4,723
	平成27年度	22.2%	292,275	285,208	7,067
	平成28年度	23.0%	322,645	315,124	7,521
同規模	平成26年度	19.9%	115,921	113,409	2,512
	平成27年度	20.1%	116,412	114,045	2,367
	平成28年度	20.1%	117,032	114,707	2,325
国	平成26年度	20.0%	5,324,880	5,178,997	145,883
	平成27年度	20.7%	5,751,982	5,602,383	149,599
	平成28年度	21.2%	6,034,085	5,882,340	151,745

出典：国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」
同規模・認定者数（人）：全国の同規模他団体の認定者数の合計数値

年度別 認定率



出典：国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

本町の平成28年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示します。疾病別の有病者数を合計すると2,010人となり、認定者は平均2.8疾病を有していることがわかります。

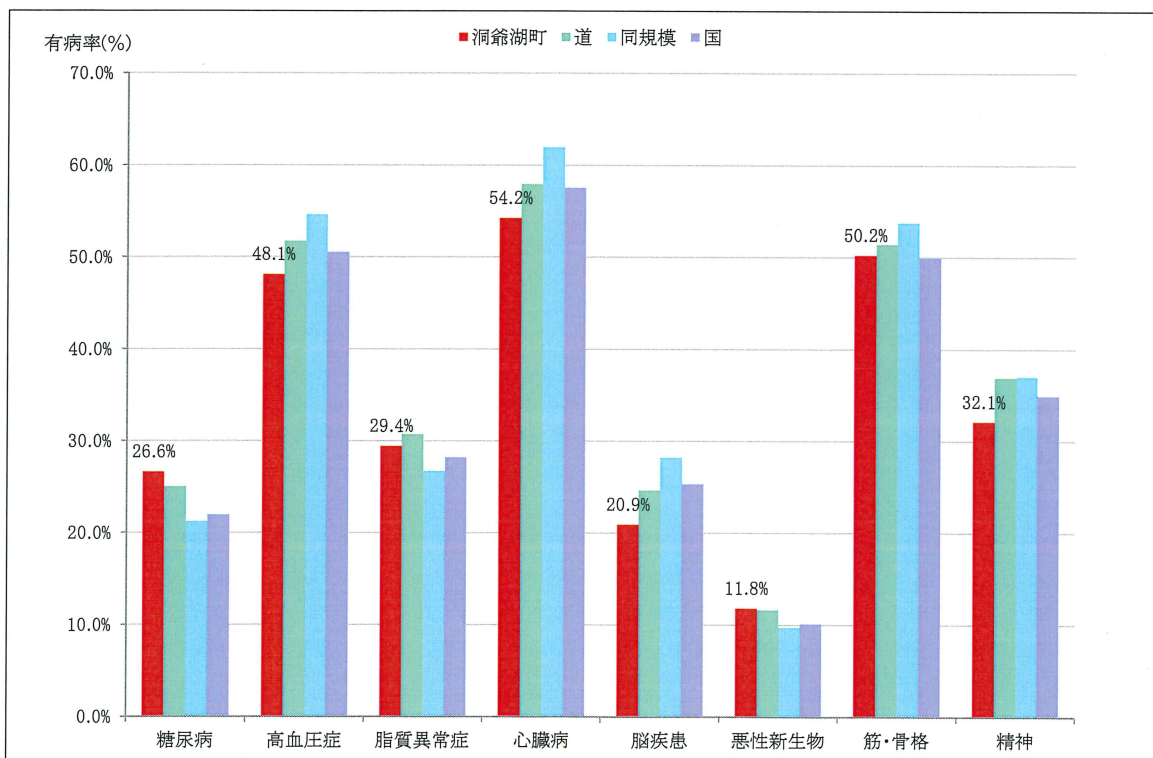
認定者の疾病別有病状況(平成28年度)

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分	洞爺湖町	順位	道	順位	同規模	順位	国	順位
認定者数(人)	710		322,645		117,032		6,034,085	
糖尿病	実人数(人)	196	82,243		25,164		1,343,240	
	有病率	26.6%	25.0%		21.2%		21.9%	
高血圧症	実人数(人)	355	169,499		64,630		3,085,109	
	有病率	48.1%	51.7%		54.6%		50.5%	
脂質異常症	実人数(人)	214	100,850		31,788		1,733,323	
	有病率	29.4%	30.7%		26.7%		28.2%	
心臓病	実人数(人)	404	189,212		73,217		3,511,354	
	有病率	54.2%	57.9%		61.9%		57.5%	
脳疾患	実人数(人)	139	79,841		33,089		1,530,506	
	有病率	20.9%	24.6%		28.2%		25.3%	
悪性新生物	実人数(人)	92	38,597		11,629		629,053	
	有病率	11.8%	11.6%		9.7%		10.1%	
筋・骨格	実人数(人)	371	168,550		63,583		3,051,816	
	有病率	50.2%	51.4%		53.7%		49.9%	
精神	実人数(人)	239	121,275		43,915		2,141,880	
	有病率	32.1%	36.9%		37.0%		34.9%	

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本町の平成26年度から平成28年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示します。
平成28年度の認定者が有している平均疾病数2.8疾病は平成26年度3.0疾病より減少して
います。

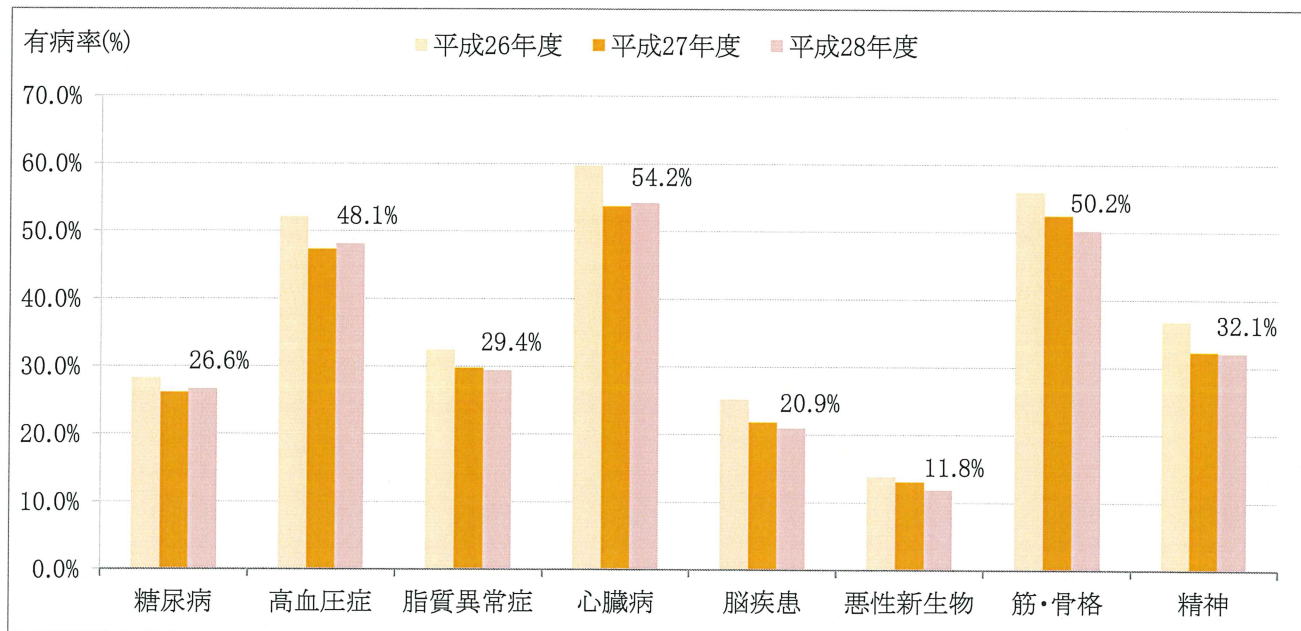
年度別 認定者の疾病別有病状況

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分		洞爺湖町						道			同規模			国		
		平成26 年度	順位	平成27 年度	順位	平成28 年度	順位	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度
認定者数(人)		725		735		710		186,821	292,275	322,645	115,921	116,412	117,032	5,324,880	5,751,982	6,034,085
糖尿病	実人数(人)	208	6	190	6	196	6	47,283	73,850	82,243	23,841	24,752	25,164	1,089,285	1,241,024	1,343,240
	有病率(%)	28.2%		26.1%		26.6%		24.9%	25.0%	25.0%	20.1%	20.8%	21.2%	20.3%	21.4%	21.9%
高血圧症	実人数(人)	371	3	353	3	355	3	99,232	152,957	169,499	62,248	64,134	64,630	2,551,660	2,865,466	3,085,109
	有病率(%)	52.1%		47.3%		48.1%		52.7%	51.8%	51.7%	52.4%	53.9%	54.6%	47.9%	49.7%	50.5%
脂質異常症	実人数(人)	224	5	211	5	214	5	56,146	90,596	100,850	29,779	31,148	31,788	1,386,541	1,586,963	1,733,323
	有病率(%)	32.4%		29.7%		29.4%		29.3%	30.4%	30.7%	24.9%	26.0%	26.7%	25.7%	27.3%	28.2%
心臓病	実人数(人)	423	1	400	1	404	1	111,016	171,216	189,212	70,635	72,610	73,217	2,914,608	3,261,576	3,511,354
	有病率(%)	59.7%		53.7%		54.2%		59.1%	58.2%	57.9%	59.5%	61.2%	61.9%	54.8%	56.7%	57.5%
脳疾患	実人数(人)	171	7	161	7	139	7	48,898	73,652	79,841	33,092	33,578	33,089	1,324,669	1,455,985	1,530,506
	有病率(%)	25.2%		21.8%		20.9%		26.3%	25.2%	24.6%	28.2%	28.5%	28.2%	25.2%	25.4%	25.3%
悪性新生物	実人数(人)	95	8	95	8	92	8	20,352	34,131	38,597	10,614	11,339	11,629	493,808	569,967	629,053
	有病率(%)	13.7%		13.0%		11.8%		10.7%	11.4%	11.6%	8.8%	9.3%	9.7%	9.2%	9.8%	10.1%
筋・骨格	実人数(人)	399	2	385	2	371	2	96,634	151,112	168,550	60,835	62,784	63,583	2,505,146	2,813,795	3,051,816
	有病率(%)	55.9%		52.4%		50.2%		51.2%	51.2%	51.4%	51.0%	53.0%	53.7%	47.1%	48.9%	49.9%
精神	実人数(人)	258	4	230	4	239	4	68,326	108,629	121,275	41,400	43,277	43,915	1,720,172	1,963,213	2,141,880
	有病率(%)	36.7%		32.3%		32.1%		36.2%	36.8%	36.9%	34.6%	36.1%	37.0%	32.2%	33.8%	34.9%

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(4) 主たる死因の状況

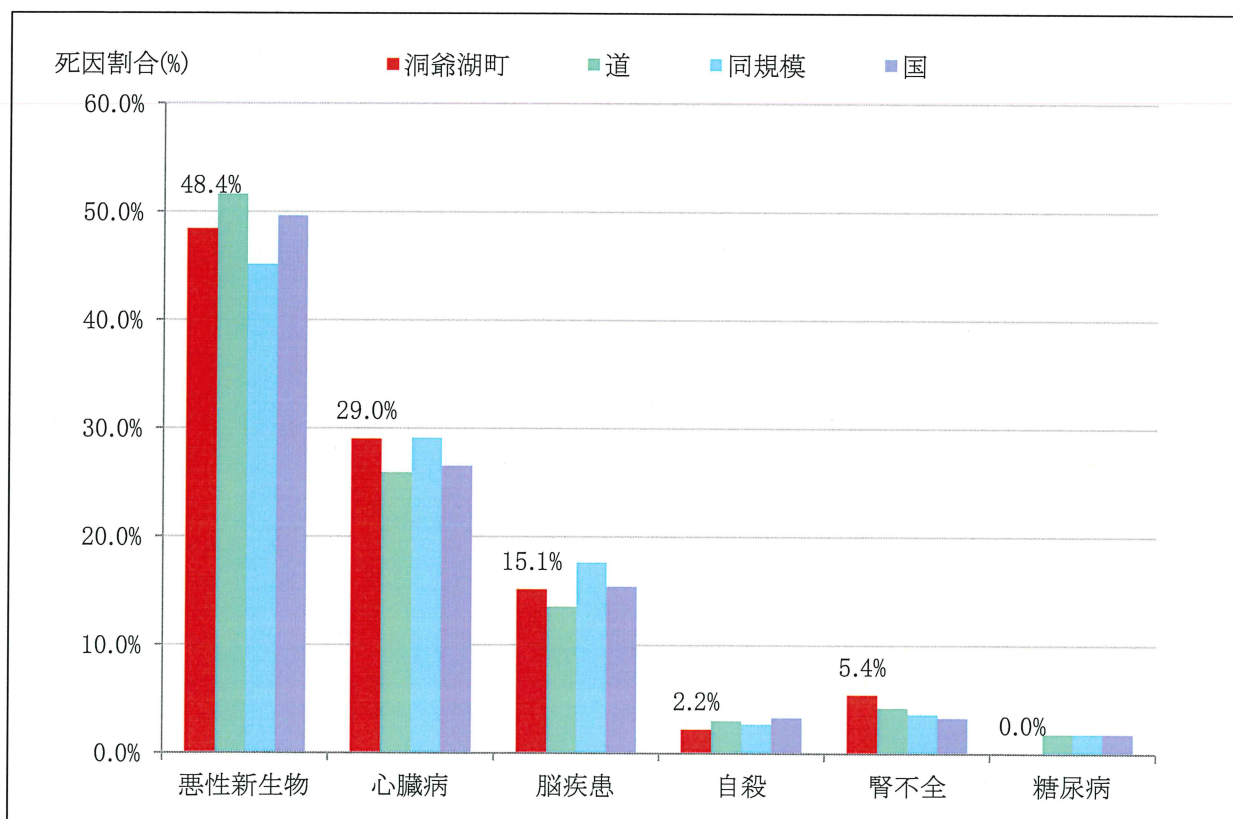
本町の平成28年度における、主たる死因の状況を以下に示します。

主たる死因の状況(平成28年度)

疾病項目	洞爺湖町		道	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	45	48.4%	51.6%	45.1%	49.6%
心臓病	27	29.0%	25.9%	29.1%	26.5%
脳疾患	14	15.1%	13.5%	17.6%	15.4%
自殺	2	2.2%	3.0%	2.7%	3.3%
腎不全	5	5.4%	4.2%	3.6%	3.3%
糖尿病	0	0.0%	1.8%	1.8%	1.8%
合計	93				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

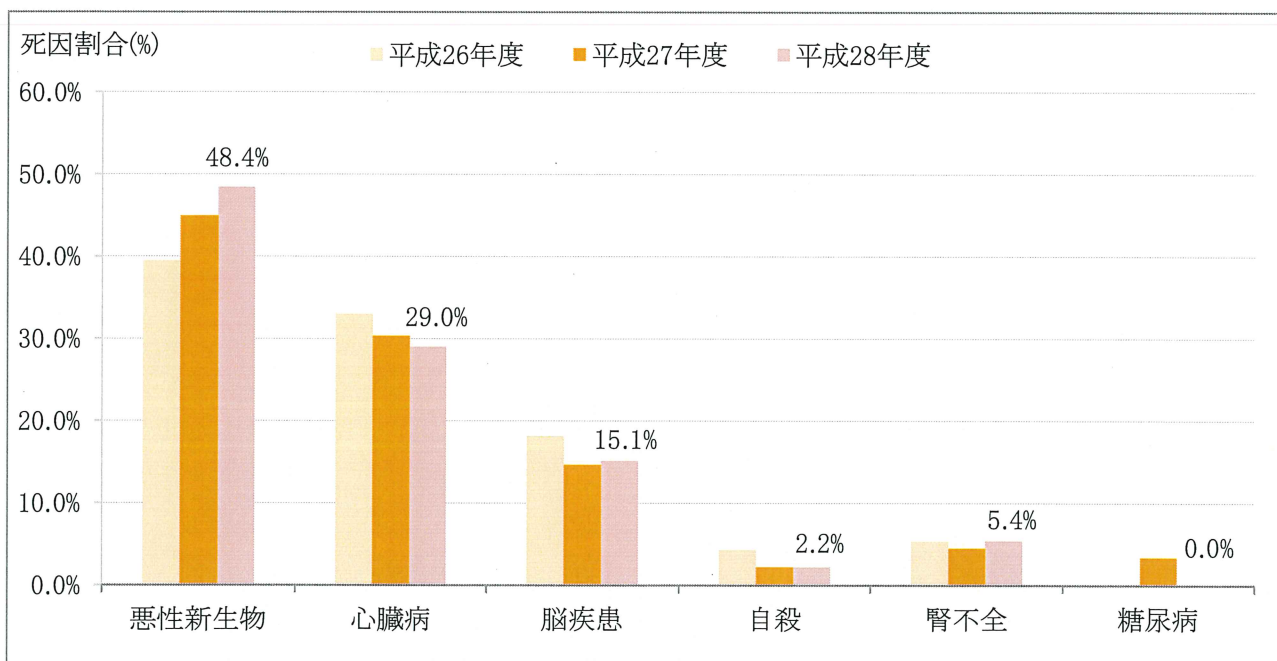
本町の平成26年度から平成28年度における、主たる死因の状況を年度別に示します。平成28年度を平成26年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数45人は平成26年度37人より8人増加しており、心臓病を死因とする人数27人は平成26年度31人より4人減少しています。また、脳疾患を死因とする人数14人は平成26年度17人より3人減少しています。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	洞爺湖町						道			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度									
悪性新生物	37	40	45	39.4%	44.9%	48.4%	50.3%	50.8%	51.6%	44.3%	44.3%	45.1%	48.3%	49.0%	49.6%
心臓病	31	27	27	33.0%	30.3%	29.0%	26.2%	26.1%	25.9%	28.6%	29.2%	29.1%	26.6%	26.4%	26.5%
脳疾患	17	13	14	18.1%	14.6%	15.1%	14.1%	13.7%	13.5%	18.4%	17.9%	17.6%	16.3%	15.9%	15.4%
自殺	4	2	2	4.3%	2.2%	2.2%	3.3%	3.1%	3.0%	3.1%	2.8%	2.7%	3.5%	3.5%	3.3%
腎不全	5	4	5	5.3%	4.5%	5.4%	4.2%	4.4%	4.2%	3.7%	3.9%	3.6%	3.4%	3.4%	3.3%
糖尿病	0	3	0	0.0%	3.4%	0.0%	1.9%	1.9%	1.8%	2.0%	1.9%	1.8%	1.9%	1.9%	1.8%
合計	94	89	93												

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、洞爺湖町国民健康保険における、平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析します。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りです。被保険者数は平均2,652人、レセプト件数は平均3,245件、患者数は平均1,339人となりました。また、患者一人当たりの医療費は平均63,846円となりました。

基礎統計

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	被保険者数(人)	2,747	2,671	2,660	2,635	2,648	2,653	2,656
B	レセプト件数(件)	入院外	1,850	1,789	1,834	1,802	1,752	1,774
		入院	70	65	66	70	74	76
		調剤	1,404	1,405	1,444	1,411	1,365	1,371
		合計	3,324	3,259	3,344	3,283	3,191	3,219
C	医療費(円) ※	87,208,400	80,549,170	79,632,870	86,296,740	84,130,520	82,750,950	85,494,890
D	患者数(人) ※	1,373	1,330	1,370	1,342	1,322	1,339	1,319
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	31,747	30,157	29,937	32,750	31,771	31,191	32,189
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	26,236	24,716	23,814	26,286	26,365	25,707	26,363
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	63,517	60,563	58,126	64,305	63,639	61,801	64,818
B/A	受診率(%)	121.0%	122.0%	125.7%	124.6%	120.5%	121.3%	122.1%
D/A	有病率(%)	50.0%	49.8%	51.5%	50.9%	49.9%	50.5%	49.7%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数(人)	2,633	2,647	2,622	2,621	2,633	2,652	
B	レセプト件数(件)	入院外	1,732	1,795	1,704	1,716	1,851	21,365
		入院	82	69	73	82	87	888
		調剤	1,360	1,428	1,328	1,323	1,442	16,682
		合計	3,174	3,292	3,105	3,121	3,380	38,935
C	医療費(円) ※	85,693,260	84,261,520	89,189,620	86,030,770	94,568,240	85,483,913	1,025,806,950
D	患者数(人) ※	1,333	1,351	1,296	1,320	1,372	1,339	16,067
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	32,546	31,833	34,016	32,824	35,917	32,232	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	26,999	25,596	28,725	27,565	27,979	26,347	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	64,286	62,370	68,819	65,175	68,927	63,846	
B/A	受診率(%)	120.5%	124.4%	118.4%	119.1%	128.4%	122.3%	
D/A	有病率(%)	50.6%	51.0%	49.4%	50.4%	52.1%	50.5%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されています。保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示します。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計します。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計します。

平成26年度から平成28年度における、入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし年度別に分析します。平成28年度を平成26年度と比較すると、一カ月平均の被保険者数2,652人は、平成26年度2,887人より235人減少しており、医療費10億2,581万円は平成26年度11億2,551万円より9,970万円減少しています。また、一カ月平均の患者数1,339人は、平成26年度1,457人より118人減少しています。

年度別 基礎統計

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
A	一カ月平均の被保険者数(人)	2,887	2,754	2,652
B	レセプト件数(件)	入院外	23,755	22,796
		入院	985	863
		調剤	18,280	17,604
		合計	43,020	41,263
C	医療費(円) ※	1,125,505,510	1,062,959,750	1,025,806,950
D	一カ月平均の患者数(人) ※	1,457	1,405	1,339
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	389,842	385,969	386,781
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	26,162	25,761	26,347
D/A	有病率(%)	50.5%	51.0%	50.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

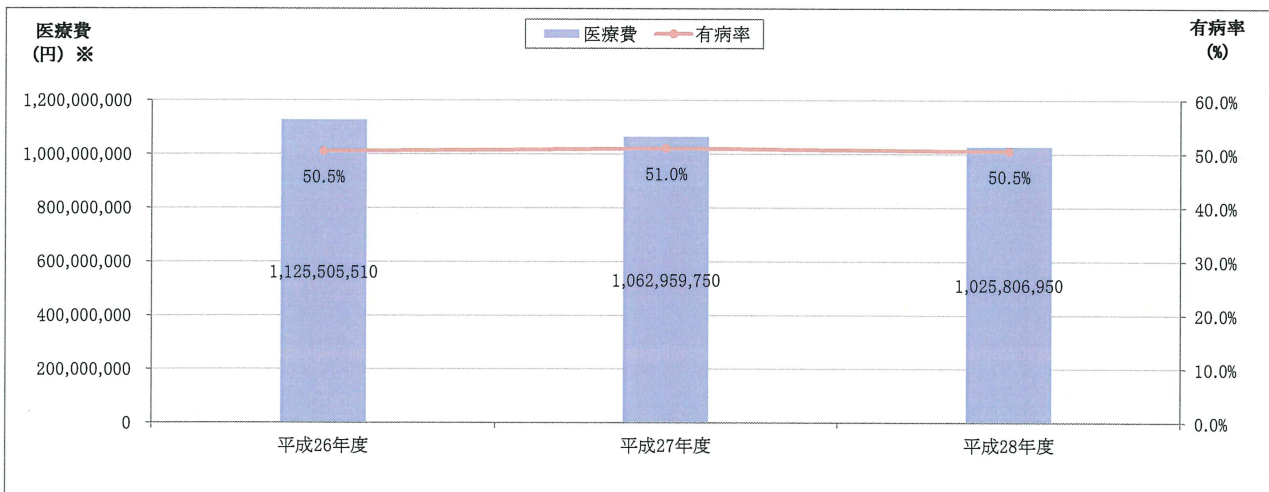
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されています、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示します。

※一カ月平均の患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計します。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計します。そのため他統計とは一致しません。

年度別 医療費及び有病率



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されています、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示します。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

① 高額レセプトの件数及び割合

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計しました。高額レセプトは423件発生しており、レセプト件数全体の1.1%を占めます。高額レセプトの医療費は4億2,600万円となり、医療費全体の41.5%を占めています。

高額レセプトの件数及び医療費

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	レセプト件数(件)	3,324	3,259	3,344	3,283	3,191	3,219	3,243
B	高額レセプト件数(件)	27	31	29	35	37	35	35
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.8%	1.0%	0.9%	1.1%	1.2%	1.1%	1.1%
C	医療費(円) ※	87,208,400	80,549,170	79,632,870	86,296,740	84,130,520	82,750,950	85,494,890
D	高額レセプトの医療費(円) ※	33,525,810	32,244,610	29,746,600	36,402,980	35,437,910	33,081,900	35,526,410
E	その他レセプトの医療費(円) ※	53,682,590	48,304,560	49,886,270	49,893,760	48,692,610	49,669,050	49,968,480
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	38.4%	40.0%	37.4%	42.2%	42.1%	40.0%	41.6%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	3,174	3,292	3,105	3,121	3,380	3,245	38,935
B	高額レセプト件数(件)	39	38	41	39	37	35	423
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.2%	1.2%	1.3%	1.2%	1.1%	1.1%	
C	医療費(円) ※	85,693,260	84,261,520	89,189,620	86,030,770	94,568,240	85,483,913	1,025,806,950
D	高額レセプトの医療費(円) ※	35,136,380	34,909,020	43,316,610	37,486,140	39,188,830	35,500,267	426,003,200
E	その他レセプトの医療費(円) ※	50,556,880	49,352,500	45,873,010	48,544,630	55,379,410	49,983,646	599,803,750
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	41.0%	41.4%	48.6%	43.6%	41.4%	41.5%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

平成26年度から平成28年度に発生している高額レセプトの集計結果を年度別に示します。
平成28年度高額レセプト件数423件は平成26年度448件より25件減少しており、平成28年度
高額レセプトの医療費4億2,600万円は平成26年度4億2,679万円より79万円減少しています。

年度別 高額レセプトの件数及び医療費

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
A	レセプト件数(件)	43,020	41,263	38,935
B	高額レセプト件数(件)	448	399	423
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.0%	1.0%	1.1%
C	医療費(円) ※	1,125,505,510	1,062,959,750	1,025,806,950
D	高額レセプトの医療費(円) ※	426,790,620	405,904,930	426,003,200
E	その他レセプトの医療費(円) ※	698,714,890	657,054,820	599,803,750
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	37.9%	38.2%	41.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

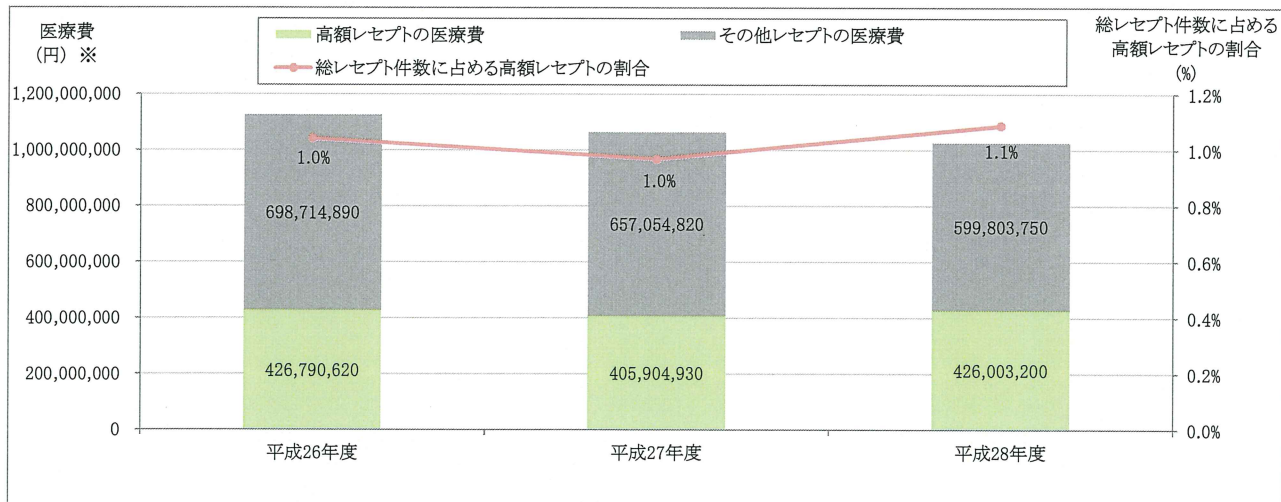
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

年度別 高額レセプトの医療費及び件数割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示します。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計しました。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」「その他の精神及び行動の障害」「その他の呼吸器系の疾患」等となりました。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	ファブリー病, クッシング症候群	2	726,890	45,645,890	46,372,780	23,186,390
2	0507	その他の精神及び行動の障害	高次脳機能障害	1	11,706,480	0	11,706,480	11,706,480
3	1011	その他の呼吸器系の疾患	慢性呼吸不全, 間質性肺炎	3	23,320,330	5,390	23,325,720	7,775,240
4	0606	その他の神経系の疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー, 三叉神経痛	3	21,647,000	425,930	22,072,930	7,357,643
5	0505	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体 表現性障害	神経症	1	6,080,040	125,750	6,205,790	6,205,790
6	1402	腎不全	慢性腎不全	1	529,660	5,662,960	6,192,620	6,192,620
7	0905	脳内出血	脳出血後遺症, 脳出血	2	11,929,080	74,430	12,003,510	6,001,755
8	0912	その他の循環器系の疾患	胸部大動脈瘤, 胸腹部大動脈瘤, 急性大動脈解離StanfordB	3	16,469,000	1,105,390	17,574,390	5,858,130
9	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷, 硬膜下血腫	2	11,004,710	637,650	11,642,360	5,821,180
10	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想 性障害	統合失調症	1	5,643,710	0	5,643,710	5,643,710
11	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	転移性脳腫瘍, 前立腺癌, 多発性骨髄腫	9	44,742,240	3,627,150	48,369,390	5,374,377
12	0209	白血病	Ph陽性急性リンパ性白血病	1	4,622,720	513,240	5,135,960	5,135,960
13	0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	1	4,995,090	135,880	5,130,970	5,130,970
14	0208	悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, 濾胞性リンパ腫・グ レード2	2	7,988,980	1,858,110	9,847,090	4,923,545
15	0501	血管性及び詳細不明の認知症	血管性認知症	1	4,834,090	77,450	4,911,540	4,911,540
16	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所 見で他に分類されないもの	遷延性意識障害, 運動器不安定症, 意識障害	7	33,288,250	60,370	33,348,620	4,764,089
17	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 胃前庭部癌	3	10,281,840	3,995,540	14,277,380	4,759,127
18	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	下行結腸癌, S状結腸癌, 盲腸癌	5	13,186,410	7,554,000	20,740,410	4,148,082
19	1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群	3	12,003,330	436,180	12,439,510	4,146,503
20	0908	その他の脳血管疾患	中大脳動脈瘤, 多発性脳動脈瘤, 内頸動脈狭窄症	4	14,636,330	1,309,120	15,945,450	3,986,363

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計しました。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限りません)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成26年度から平成28年度における、患者一人当たりの医療費上位5疾病を年度別に示します。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成26年度	1	0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	ファブリー病, 低カリウム血症	2	21,582,060
	2	1011 その他の呼吸器系の疾患	慢性呼吸不全	4	11,151,805
	3	2106 その他の理由による保健サービスの利用者	気管切開術後	1	10,207,580
	4	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	横行結腸癌	1	9,544,040
	5	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	遷延性意識障害, 意識障害	3	7,139,960
平成27年度	1	0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	ファブリー病, 原発性副甲状腺機能亢進症	2	22,403,565
	2	2106 その他の理由による保健サービスの利用者	気管切開術後	1	11,472,810
	3	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	遷延性意識障害, 意識障害	4	7,370,225
	4	1011 その他の呼吸器系の疾患	慢性呼吸不全, 篩骨洞のう胞	3	6,986,983
	5	0606 その他の神経系の疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー, 正常圧水頭症	2	6,117,395
平成28年度	1	0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	ファブリー病, クッシング症候群	2	23,186,390
	2	0507 その他の精神及び行動の障害	高次脳機能障害	1	11,706,480
	3	1011 その他の呼吸器系の疾患	慢性呼吸不全, 間質性肺炎	3	7,775,240
	4	0606 その他の神経系の疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー, 三叉神経痛	3	7,357,643
	5	0505 神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	神経症	1	6,205,790

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計しました。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示します。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物＜腫瘍＞」「脳梗塞」「骨折」です。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	転移性脳腫瘍, 前立腺癌, 多発性骨髄腫	9	44,742,240	3,627,150	48,369,390	5,374,377
1	0906	脳梗塞	脳梗塞, 脳梗塞後遺症, 心原性脳塞栓症	9	27,174,810	1,841,810	29,016,620	3,224,069
1	1901	骨折	胸椎圧迫骨折, 腰椎圧迫骨折, 大腿骨頸部内側骨折	9	12,855,950	2,685,660	15,541,610	1,726,846
4	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	上葉肺癌, 下葉肺癌, 非小細胞肺癌	8	20,797,500	10,377,230	31,174,730	3,896,841
5	0211	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	卵巣良性腫瘍, 結腸上皮内癌, 卵巣腫瘍茎捻転	7	6,675,500	2,382,010	9,057,510	1,293,930
5	0903	その他の心疾患	うっ血性心不全, 肺動脈性肺高血圧症, 心房細動	7	13,550,840	5,858,010	19,408,850	2,772,693
5	1302	関節症	一側性原発性膝関節症, 変形性膝関節症, 原発性膝関節症	7	13,552,520	2,013,900	15,566,420	2,223,774
5	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 黄色靱帯骨化症, 変形性腰椎症	7	14,129,270	2,815,800	16,945,070	2,420,724
5	1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	遷延性意識障害, 運動器不安定症, 意識障害	7	33,288,250	60,370	33,348,620	4,764,089
10	0202	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	下行結腸癌, S状結腸癌, 盲腸癌	5	13,186,410	7,554,000	20,740,410	4,148,082
10	0704	その他の眼及び付属器の疾患	網膜前膜, 裂孔原性網膜剥離, 加齢黄斑変性	5	4,605,410	1,533,830	6,139,240	1,227,848
12	0908	その他の脳血管疾患	中大脳動脈瘤, 多発性脳動脈瘤, 内頸動脈狭窄症	4	14,636,330	1,309,120	15,945,450	3,986,363
12	1113	その他の消化器系の疾患	胆管狭窄症, 上行結腸憩室, 横行結腸狭窄症	4	4,789,550	1,484,680	6,274,230	1,568,558
12	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	人工膝関節のゆるみ, 肩関節唇損傷, 頸髄損傷	4	5,128,410	1,342,450	6,470,860	1,617,715
15	0201	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	胃体部癌, 胃前庭部癌	3	10,281,840	3,995,540	14,277,380	4,759,127
15	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	直腸癌	3	3,364,250	6,589,340	9,953,590	3,317,863
15	0601	パーキンソン病	パーキンソン病	3	7,887,690	3,255,900	11,143,590	3,714,530
15	0606	その他の神経系の疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー, 三叉神経痛	3	21,647,000	425,930	22,072,930	7,357,643
15	0912	その他の循環器系の疾患	胸部大動脈瘤, 胸腹部大動脈瘤, 急性大動脈解離StanfordB	3	16,469,000	1,105,390	17,574,390	5,858,130
15	1011	その他の呼吸器系の疾患	慢性呼吸不全, 間質性肺炎	3	23,320,330	5,390	23,325,720	7,775,240

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計しました。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限りません)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成26年度から平成28年度における、患者数上位5疾病を年度別に示します。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成26年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	多発性骨髄腫, 膵頭部癌, 耳下腺癌	14	4,924,568
	2	0906 脳梗塞	脳梗塞, アテローム血栓性脳梗塞, 脳幹梗塞	8	1,814,254
	2	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群, 血栓性血小板減少性紫斑病, 肩関節拘縮	8	5,172,356
	4	0601 パーキンソン病	パーキンソン病	7	3,052,944
	4	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 頸髄損傷, 環軸関節亜脱臼	7	3,779,039
平成27年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	膵頭部癌, 下咽頭後部癌, 多発性骨髄腫	12	4,296,307
	2	1113 その他の消化器系の疾患	急性汎発性腹膜炎, 癒着性イレウス, 胆管狭窄症	8	1,424,711
	3	0601 パーキンソン病	パーキンソン病	7	3,036,810
	4	1302 関節症	一側性原発性膝関節症, 変形性股関節症, 一側性原発性股関節症	6	2,521,008
	4	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群, 腰椎椎間板性椎間孔狭窄症, 肩関節拘縮	6	2,795,243
	4	1901 骨折	大腿骨頸部骨折, 足関節外果骨折, 骨盤多発骨折	6	1,452,318
平成28年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	転移性脳腫瘍, 前立腺癌, 多発性骨髄腫	9	5,374,377
	1	0906 脳梗塞	脳梗塞, 脳梗塞後遺症, 心原性脳塞栓症	9	3,224,069
	1	1901 骨折	胸椎圧迫骨折, 腰椎圧迫骨折, 大腿骨頸部内側骨折	9	1,726,846
	4	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 下葉肺癌, 非小細胞肺癌	8	3,896,841
	5	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	卵巣良性腫瘍, 結腸上皮内癌, 卵巣腫瘍茎捻転	7	1,293,930
	5	0903 その他の心疾患	うつ血性心不全, 肺動脈性肺高血圧症, 心房細動	7	2,772,693
	5	1302 関節症	一側性原発性膝関節症, 変形性膝関節症, 原発性膝関節症	7	2,223,774
	5	1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 黄色靱帯骨化症, 変形性腰椎症	7	2,420,724
	5	1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	遷延性意識障害, 運動器不安定症, 意識障害	7	4,764,089

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計しました。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。